

# 11月号 ほけんだより



## 感染症の季節を乗り切りましょう！

インフルエンザやRSウイルス感染症、ウイルス性胃腸炎などの感染症が流行しやすい季節になりました。小さな子どもほど、感染症にかかるると進行が早く、重症化するおそれがあります。体調不良のサインがあったら、早めに休ませた方が早く回復します。無理をせず、ご家庭でゆっくり過ごして様子をみてあげてください。

### 前日から...

24時間以内

- ①下痢を繰り返していませんか。
- ②嘔吐が何回もありましたか。
- ③38℃以上の熱が出ていましたか。
- ④解熱剤を内服した、または坐薬を使いましたか。
- ⑤けいれんを止める薬を使いましたか。

夜間に

- ⑥咳が出たり、ゼイゼイしたりして、あまり寝られませんでしたか。

### 朝から...

- ①体温が37.5℃以上ありますか。
- ②平熱より1℃高くありませんか。

朝食を食べたら

- ③吐きませんでしたか。
- ④下痢をしませんでしたか。

\* どれか一つでも当てはまる場合は、症状が治まったかどうかを見極めたり、体力を回復させたりするためにも様子を見ましょう。



## インフルエンザに注意しましょう

今冬においては、新型コロナウイルス感染症の流行拡大と、季節性インフルエンザの流行が発生する可能性が極めて高いと言われています。今シーズンもインフルエンザの流行にも備えて、インフルエンザのワクチン接種をぜひご検討いただくと同時に、感染対策を引き続き行っていただくようお願いします。

◎ 新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは、同時に接種することはできますか？

Ⓐ 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種は可能です。ただし、インフルエンザワクチン以外のワクチンは、新型コロナワクチンと同時に接種できません。互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

### 新型コロナウイルスとインフルエンザに共通する症状

咳 のどの痛み 鼻水 熱 頭痛 筋肉痛 関節痛 だるさ



\* 症状だけで新型コロナウイルスとインフルエンザを区別するのは非常に困難です。したがって、診断のためには検査に頼らざるを得ません。

## 10月の感染症報告

・RSウイルス 1件